

2024年5月27日

新千歳空港における空港排水の流出につきまして

北海道エアポート株式会社(以下、当社)が定期的実施している空港内外の水質調査の結果、排水する際の目標管理値である BOD 値^{※1}(5 mg/ℓ)を超える排水が、昨年度新設された調整池^{※2}から空港外へ一部流出したことが 2024年3月18日(月)に判明いたしました。

原因は、新設調整池の水門ゲートが若干開いており、そこから気温上昇とともに融水となって空港排水が流出したことによるものです。速やかに水門を閉じる等の是正処置を行い、2024年3月22日(金)に再調査を実施した結果、BOD 値は目標管理値以下となっていることを確認済みです。

なお、空港排水が流入する美々川においては、環境基準値に影響がなかったことが確認できております。

本件は、関係法令等に抵触したものではありませんが、国から業務を承継した空港排水の目標管理値を超えた排水が流出したことから、空港周辺の自然環境に影響を及ぼす可能性があることについて今一度認識を徹底するとともに、これまで以上に適正な施設の管理に努めて参ります。

引き続き、空港周辺の自然環境保護、特にウトナイ湖を中心とした野鳥の生息に影響を及ぼす空港排水に関しまして、目標管理値を厳守するよう社内一丸となって取り組む所存でございます。

なお、関係する自治体及び周辺住民の代表者ならびに漁業関係者等の皆さまへは、その影響に鑑み先行して説明させていただいております。多大なご心配とご迷惑をお掛けしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

※1 BOD 値 … 生物化学的酸素要求量といい、微生物が汚れの原因になっている水中の有機物を分解するために必要な酸素要求量で、有機物による水の汚れを示す代表的な指標です。

※2 調整池 … 空港から排出される雨水等を一時的に貯水し、下流河川への影響を与えないよう排水量を調整する施設です。

本件に関するお問合せ
北海道エアポート株式会社
総務本部 広報課
TEL：0123-46-2990